

貧酸素水塊速報 (2014年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
 モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省 関東地方整備局)

(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成26年11月6～8日観測結果

貧酸素水塊は千葉港沖に分布しています。ただその範囲は狭く、規模は小さくなっています(図1)。縦断ラインでの鉛直分布では、溶存酸素量が2.5mL/Lを下回る水塊は見られません(図2,3)。

水温は表層は18～20℃、底層は18～19℃です。

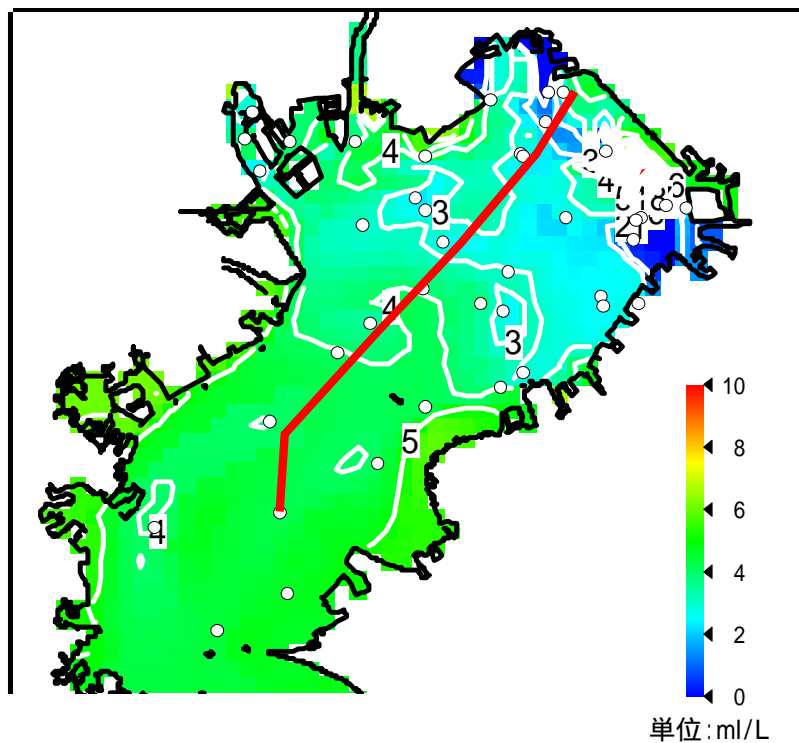


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

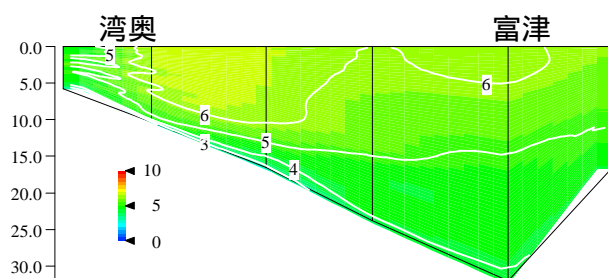


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

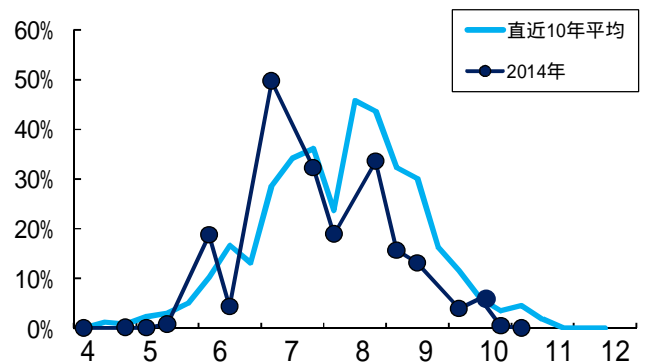


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)